

ロング・ライフ だより

○発行所○
社会福祉法人ライフ・タイム・福島
特別養護老人ホームロング・ライフ

◎発行人◎
広報委員会
福島市松川町字産子内1-1
☎024-567-5800

明けましておめでとうございませ 今年も宜しくお願い致します

新年を迎えまして



施設長
久保田 尚子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年は、新型コロナウイルス感染症防止対策を
講じながら、ご利用者様には安全にそして
新しい楽しみを感じて頂けるようにと、
職員一同工夫し行事の開催等に取り組ん
だ一年でした。ご利用者の皆様、ご家族様、
地域の皆様には、ご理解とご協力、そして
温かなご支援を賜りましたこと、心より御
礼申し上げます。

本年も、住み慣れた地域で自分らしい生活
を続けられるよう、安心してご利用頂ける
よう職員一丸となり地域に根ざした施設
作りに取り組んで参りたいと思っております。
また、一日でも早い新型コロナウイルス
感染症の収束を願いながら、今後も感染防
止対策をより一層徹底し努めてまいりま
す。
本年も引き続きご理解と協力の程、よろ
しくお願い致します。

新年のご挨拶



事務局長
森 重勝

明けましておめでとうございます。
令和二年、三年と新型コロナウイルス
関係で、様々な対応を余儀なくさ
れ、皆様にも大変な御不便と御足
労をおかけしました。

幸いなことに、御利用者の皆様、御
家族の皆様、職員一同、感染をせずに
無事に過ごすことが出来ました。今
年は少し落ち着いた日常を過ごせ
らと思っております。
利用者様、地域の皆様と共に、より
良い一年となるように努めてまいり
ます。
本年もどうか宜しくお願い申し上
げます。





明けましておめでとうございます 今年も宜しくお願い致します



特別養護老人ホーム
ロング・ライフ



新年明けましておめでとうございます。今年も昨年同様、新型コロナウイルスの影響で規模を縮小して新年会行事を実施しました。
数日前には餅つきも行い、ついたお餅で鏡餅を作りました。利用者様の皆様には新年の抱負を書いてもらい、絵馬にして飾りました。
当日はお正月の曲を流して雰囲気味わって頂き、健康を願い獅子舞に頭を噛んでももらいました。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。



グループホーム
フクチャンち



新年明けましておめでとうございます。
令和四年元旦にフクチャンちの新年会を行いました。
利用者様と職員でついたお餅をあんこやお雑煮にして、職員の手作りおせちを堪能しながら、良い年になりますようにと願って、楽しく新年を迎えました。
本年も宜しくお願い致します。



新年明けましておめでとうございます。
元旦にライフ吉井田新年会を行いました。毎年恒例の手作り獅子舞が利用者様の頭を噛みつき練り歩きました。これは、頭を噛み付いて疫病を追い払うという言い伝えからきているそうです。お正月と言えば、福笑いですね。面白い顔の完成に利用者様も大笑いしていました。
そして、今年の運勢を占うおみくじでは、職員が巫女に扮して利用者様におみくじを引いて頂き大いに盛り上がりました。

地域包括ケア施設
ライフ吉井田

第2回キラリふくしま賞を受賞しました



「キラリふくしま介護賞」は、福島県内の介護施設等で勤務し、利用者に対する対応が優れている、新人職員、後輩職員への指導・助言に積極的に携わり、チームワークの向上に貢献している等により、職場でキラリ輝いている介護職員の方を表彰するために、令和二年度に福島県が新たに設けた制度です。また、令和三年度から新たに、労働環境・処遇改善等について優れた取組を行っている施設を表彰する制度も設けられました。

第2回キラリふくしま・福島介護賞に施設としグループホームフクチャンと個人として佐藤介護員と松崎介護員が県から受賞され賞状と盾を頂きました。

これからも、地域の模範になれるような施設づくりや、職場環境づくりに取り組んで参りたいと思います。



チャンネル登録よろしく
お願いします！



当法人は平成二年に設立された社会福祉法人です。地域の方に喜んでもらえる法人を目指し、ニーズや時代に合わせ福島市内の松川、伏拝、吉倉の3拠点で計17の事業所を展開しています。また、地域交流サロン、認知症の方を地域で見守る認知症SOS訓練や、施設の夏祭りなど地域の方との交流を大切にしています。

職員の生き生きとした姿をお伝えし、写真撮影の協力を呼びかけたところ、多数の職員が参加してくれました。助け合える仲間や、利用者様・ご家族様からのありがたい言葉が元気の素にして皆で楽しく働いています。そんな様子がこの動画を通じて伝われば幸いです。

令和3年度福島県地域医療介護総合確保基金事業

共に生きる まちづくり

永田久美子氏 プロフィール

1960年群馬県三島市生まれ。千葉大学大学院看護学研究科修了。学生時代から地域や病所、施設で認知症の人と家族を支える活動に研究を続けてきている。事業所法人組合役員を経て、2000年からがまがまセンター勤務。

ハイブリッド研修 コロナが落ちた今こそチャンス！

【日時】令和4年1月11日(火)10:00~15:00
【会場】ホテル福島グリーンパレス 福島県福島市大田町13-53 TEL: 024-833-1171
【講師】永田久美子氏 認知症介護研究研修東京センター研究部長

パネルディスカッション 「高齢者を支えるしくみづくりの事業所の役割」

- 東條 英明氏(福島県高齢福祉推進アソシエイト専任職員)
- 渡邊 良行氏(相馬市高齢福祉推進協議会会長)
- 吉澤 大智氏(株式会社いしの里数値認知症支援部部長)
- 助産者 永田久美子氏 音 音 節
- コーディネーター 藤田 穂子氏 認知症人材センター研究開発部長(福島市) 藤田 穂子氏

申込み 福島県高齢定・臨時付託施設介護福祉事業推進委員会 事務局 024-567-5800 申込締切 令和4年1月7日(金)

当法人では、新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら、対面公開講座と、オンラインのハイブリッド研修を開催しています。

今後とも感染予防しながら行っていく予定です。宜しくお祈り致します。

第8回 認知症SOSネットワーク 模擬訓練が 開催されました



令和三年度、第8回目となる認知症SOSネットワーク模擬訓練を10月31日～11月14日の3週に渡り開催しました。前年度に続き今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら美郷、石合、原中、水原の地区で訓練が行われました。

コロナ禍で関わりが薄くなっている時期に、住民同士が関わる良い機会になると地域の方からお話を頂きました。今後も皆様と一緒に地域づくりを行っていきたいと思います。ご協力いただきました地域の皆様、関係者の皆様に御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

